

## コンサート09-6

### 「トリオ・みやざき with ウー・ファン

～琴・中国古箏・ヴァイオリン・アコーディオン 競演ライブ～

★★★★★

2009 (平成21) 年7月12日鑑賞<世良美術館>

琴：みやざきみえこ

中国古箏：伍芳 (ウー・ファン)

バイオリン：マニユエル・ソランズ

アコーディオン：ブルーノ・モリス

#### 曲目

浅草-ノートル・ダム . . . みやざきみえこ 曲

はるか . . . みやざきみえこ 曲

アコーディオン・ソロ . . . ブルーノ・モリス 曲

C a r e s s e . . . ブルーノ・モリス 曲

みだれ髪 . . . みやざきみえこ 曲

ずいずいずっころばし . . . みやざきみえこ

～休憩～

M u k a m u D a n c e . . . 周喆、邵光琛、李玫 曲

「潑水節～Dance of Splasher～」 . . . 伍芳 曲

春の海 . . . 宮城道雄 曲

スペイン民謡組曲 . . . マヌエル・デ・ファリヤ 曲

T r o i s p e t i t e s n o t e s d e l a m u s i q u e . . . フレンチ・シャンソン

宵待ち草 . . . 竹久夢二 作詞、多忠亮 曲

龍の目覚め . . . みやざきみえこ 曲

◆ 毎月1回開催されている中国大好き人間が集まる「お茶会」で知り合った、台湾のテレビドラマを仕入れたり、中国楽器の販売をしている山本隆之さんからチケットをいただいたため、はじめて阪急御影駅から徒歩3分のところにある世良美術館で開催される演奏会へ行くことに。もっとも、トリオ・みやざきは全然知らないから、とりあえず伍芳 (ウー・ファン) の名前をみて行こうと決めたのだが、実際に聴いてみるとトリオ・みやざきの演奏はすごく魅力的。

琴のみやざきみえこさんが着物姿で登場し、立ったまま琴を演奏。左手にはアコーディオンのブルーノ・モリス、右手にはバイオリンのマニユエル・ソランズという2人の男性を従えて琴を演奏するサマは実にキマっているうえ、はじめて聴く琴・バイオリン・アコーディオンのアンサンブルは絶妙。

◆ 当然曲はオリジナルなものばかり。はじめて聴く曲も良かったが、『ずいずいずっころばし』『みだれ髪』『宵待ち草』、そして有名な『春の海』などの馴染みのある曲は、やはり興味がひかれる。

他方、ウー・ファンは名前は知っていても、聴くのも観るのも今日がはじめて。日本の琴と中国の古箏の違いや、1曲ごとにチューニングをしなければならない苦労などを、みやざきさんのトークではじめて理解。また、ウー・ファンが意外に小柄なことにビックリ。

◆ 世良美術館の1階ホールにセットされた観客席は70～80名(?)。早く着いたため1番前のベスト席に陣取り、始まるまで中国語会話の勉強をしていると、「やあ、久しぶり！」と声をかけてきたのは、私の昔からの知り合いの建築士である瀬戸本淳氏。何と彼がこの世良美術館を設計したとのことだ。この世良美術館はさまざまな展示とこんなイベントだけで運営しているというからすごい。

◆ ちなみにチラシを見ると、今年の9月27日には馬向華と王瓏のジョイントコンサートが予定されている。08年夏の天神祭パーティーに山本さんと一緒に出席していた馬向華さんにはこの時飛び入りで二胡を演奏してもらったが、その時はまだ馬向華さんが中国を代表する有名な二胡奏者であることは知らなかった。その後09年4月5日に大阪の谷町4丁目にある山本能楽堂で開催された『馬向華二胡演奏会 万里悠情歌 final』でその偉大さを知ったが、去年の天神祭では何ともすごい出会いがあったものだ。

◆ ラストはみやざきみえこ作曲の『龍の目覚め』という迫力のある曲。その後予定どおり(?) 1曲アンコール曲が演奏されたが、ちょうど2時間の何とも充実した時間を過ごすことができた。山本さんに謝々！

2009 (平成21) 年7月13日記